

**令和5年度全国中学校体育大会  
秋田県予選会（県中総体・各郡市中総体）細則について**

**競技名【ソフトボール】**

**1 県中体連参加資格の特例（秋田県中学校体育連盟）**

【別紙】秋田県中学校体育連盟「大会参加手続要項」（地域クラブ活動用） 参照

**2 全国中学校体育大会に出場するための要件  
（日本中体連参加特例細則より）**

地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加は、都道府県大会のレベルからとする。また、中体連登録及び日本ソフトボール協会のチーム登録をしていることとする。

- 1 全国大会の出場枠数・全国大会への上場に関しては、当面の間、従前の各ブロック出場枠内からの出場とする。今後、日本中体連の「全国大会のあり方の指針」や「参加動向」を踏まえながら検討する。
- 2 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の出場
  - ・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の出場は、都道府県大会からの出場とする。ただし、各都道府県の実情に応じて、下部大会からの参加を検討することは差し支えない。
  - ・都道府県大会における、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の出場枠数や出場チーム決定方法については、各都道府県の実態に応じて、各都道府県中体連ソフトボール専門委員会で協議し、各都道府県中体連専門委員長が決定する。
- 3 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の扱いについて「学校部活動から移行した地域部活動」や「休日と平日の扱いが異なるチーム」等については、当面の間、その実施母体や活動状況を各都道府県中体連専門委員長が判断し、学校部活動として扱うこともできるものとする。その場合は、構成が中体連の学校部活動の合同規程もしくは拠点校部活動の要件（令和5年2月17日付日本中体連発出）を満たしており、学校の教員・部活動指導員等の指導の元での活動であることを条件とする。
  - ・今後、都道府県以下の各支部予選からの出場を認めるために、その支部での年度頭書初から1年以上の登録・活動実績があるものとする。
- 4 チーム登録について
  - ・予選段階で敗退した選手が別のチームで再出場するのを防ぐため、個人名でのチーム登録を進める。中体連としての個人名登録のあり方についても検討する。
  - ・同一大会で複数のチームの監督・コーチ・引率者等を務めることはできない。令和5年度は、経過措置としてブロック大会の出場チームの日本ソフトボール協会登録は必須とする。（以下、各支部予選までの登録については、各都道府県で要請していくものとする）。ただし、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属している選手が、在籍の学校部活動のチームの選手として出場する際には、予選会から当該チームのみの出場であることを、各予選会のプログラムや参加申込み書等所属のわかるものを提出し、開催実行委員会、またはブロック長が確認する。

### 3 秋田県予選会（県中総体・各郡市中総体）出場への要件 （県中体連ソフトボール専門部より）

「2 全国中学校体育大会に出場するための要件」の1, 2, 3, 4と同様である

上記1～3を満たしている選手(チーム)は、全中大会秋田県予選会への参加を認める。  
※東北中学校体育大会は、秋田県で代表となった選手(チーム)はすべて出場可能。

### 4 確認事項（県中体連ソフトボール専門部より）

＜専門部会について＞  
年3回開催するので代表責任者は参加すること。

＜大会運営について＞  
大会運営は、各チームの監督を中心に、会場準備から後片付けまで、みんなで協力をして運営する。負けたチームの監督は、閉会式まで協力すること。

＜上位大会について＞  
上位大会は各地区で定められた権利を得たチームが参加できる。

＜その他＞  
○場合によっては細則の内容を一部変更することがある。  
○この件に関して、電話での問い合わせは一切受け付けない。問合せについては、競技に関することについては県中体連ソフトボール専門部アドレス、それ以外については団体の所在地がある各郡市中体連アドレスにメールすること。  
○問い合わせの際に、所属先・代表名を必ず明記すること。匿名のメールには返信しない。

記載責任者  
秋田県中学校体育連盟  
ソフトボール専門部委員長  
【 佐藤英樹 】  
E-mail : hideki66softball@yahoo.co.jp